

1. 研究活動

論文			
JR 岡崎駅の人々一名駅と比較して	2012. 4	野外活動研究会会報 「観察の友・フィールド から」 vol.120, p.1094	JR 岡崎駅と名古屋駅コンコースを通る人々の 頭髪の色および口元の相違点、共通点を考察。
中岡崎駅 (ぶらす岡崎公園駅)	2012. 4	野外活動研究会会報 「観察の友・フィールド から」 vol.120, p.1096	中岡崎駅を利用する人々について定点観察結 果を報告。
今月のフェミ的 73 江戸期の盲目の学者と妻と 妹	2012. 6	インパクション 185 号 pp.230-231 (インパクト出版会)	評伝文学の隠れた名作『やちまた』の書評。 盲目の国学者・本居春庭の姉と妹、文法学習 の意義に焦点を当てた。
「ゴミ」はゴミ？	2012. 7	野外活動研究会会報 「観察の友・フィールド から」 vol.121, p.1102	発展途上国における廃物利用方法について考 察。

空気入り菓子の科学	2012. 7	野外活動研究会会報 「観察の友・フィールド から」 vol.121, p.1104	菓子作りで重要な空気の機能について具体例 を用いて解説。
陽よけ	2012. 7	野外活動研究会会報 「観察の友・フィールド から」 vol.121, p.1106	太陽の強すぎる光を回避する様々な方法につ いて報告。
電気がない暮らし	2012. 7	野外活動研究会会報 「観察の友・フィールド から」 vol.121, p.1107	電気が使えない発展途上国の地方での暮らし 方を報告
生き物のエネルギーと機械 のエネルギー	2012. 7	野外活動研究会会報 「観察の友・フィールド から」 vol.121, p.1109	太陽系・生態系におけるエネルギー保存の法 則の具体例を図解。
後付けバリアフリー	2012. 10	野外活動研究会会報 「観察の友・フィールド から」 vol.122, p.1115	古い住宅におけるバリアフリー設備設置につ いて報告
休日の名駅一時間帯による 違い	2012. 10	野外活動研究会会報 「観察の友・フィールド から」 vol.122, p.1117	名古屋駅コンコースにおける利用人数、待ち 合わせの人々の服装、行動の時間帯による違 いを報告
高床式犬小屋	2012. 10	野外活動研究会会報 「観察の友・フィールド から」 vol.122, p.1120	浸水し易い地域での犬小屋設置の工夫を報 告。
都市の害獣	2013. 2	野外活動研究会会報 「観察の友・フィールド から」 vol.123, p.1128	名古屋市の中心部・栄で暮らすアライグマに ついて報告。
釣りをする人	2013. 2	野外活動研究会会報 「観察の友・フィールド から」 vol.123, p.1135	五条川沿いの釣り人や外来種のカメについて 報告。
ツクシをつむ人	2013. 2	野外活動研究会会報 「観察の友・フィールド から」 vol.123, p.1136	五条川近辺でツクシを摘む人々の考現学的記 録。
ワオキツネザルのアカンボ ウの剖検と死因の推定	2013. 3	名古屋芸術大学研究紀要 第 34 巻 pp.179-184	ワオキツネザルのアカンボウの死因推定を剖 検で行った。共著者:市野進一郎、宮本直美、 相馬貴代
口頭発表			
後付けバリアフリー	2012. 8	夏休みくまち歩きサロン > 発表会 野外活動研究 会・名古屋市短歌会館	建造物を構築した後からの段差や溝を埋める 方法について報告。

2. 教育活動 (教育実践上の主な業績)

大学院授業担当 有 無

授業科目 生物学	教育実習巡回指導:三重県桑名市にある津田学園中学校に赴いた。「動物の謝肉祭」の鑑賞指導が授業内容だった。実習生に対し授業進行や教材の工夫などについてコメントを行い、実習校の校長、教頭、教科担当教員の各先生方とも懇談した。	
◆前期 ◆後期		
工夫の概要	教材・資料等の概要	
多数の動画・写真を授業中に提示し、動物の感覚について関心を喚起し、理解を深められるようにした。また独自の出席カードを用意した。自由記述欄を広く取り、感想や苦情、質問などを記入できるようにし授業参加を促す工夫である。	※パワーポイント中心の授業進行 ※黒板における補助的説明 ※穴埋め式プリントで学習量増加 ※多数の動画・写真・図版を PCで映写 ※オリジナルの出席カードほか	

授業科目 生態学		学生の自主勉強会指導：前年度から続いて、学生の自主勉強会を人間発達学部の元専任（非常勤講師）の加藤暢夫先生とともにを行った。特に、英語、作文、数学（算数）能力の向上を目指し、報告者は主に理科系科目を担当した。濃度計算、物理学（力学）、二次方程式と二次関数、二次不等式、などについて特に重点的に解説した。
◆前期 ◆後期		
工夫の概要	教材・資料等の概要	
多数の動画・図・写真を提示し、生態系における物質の循環や環境問題、持続的環境利用などを理解させた。「生物学」同様のカードで学生の授業参加している気分を高めさせ、カードを通じて教員との交流が多数人講義でもできるようにした。	上記「生物学」と同様。	
授業科目 人類学		2012年10月31日には本学母子講座「にこにこワークショップ（子育て・子育てワークショップ）」のミニミニ講座で「サルの子育て ヒトの子育て」と題し、サルとヒトの子育てを科学的見地からお母さん方に説明した。
◆前期 ◆後期		
工夫の概要	教材・資料等の概要	
霊長類や配偶システムに関連する多種多様な動画を用意し、ヒトの進化、霊長類の分類、配偶システムや成長発達パターン、長寿、子育て、社会などの進化を理解し易い様にした。上記「生物学」「生態学」同様のカードも使った。	上記「生物学」「生態学」と同様。	
授業科目 文化人類学（非常勤・愛知県立総合看護専門学校）		2013年2月22日（金）13時より17時まで愛知県芸術センター8階にてライフスタイルデザインコース（デザインマネージメントコース）の卒業制作発表会にてコメントを行った。
◆前期 □後期		
工夫の概要	教材・資料等の概要	
VTRを見せ、多数の例え話を出し、人間の文化の多様性と共通点、進化、我々が知らずに日本の文化に育まれ・囚われている点を伝え、文化を持つヒトとして、医療者として行動する際の教養を身に付けさせた。	※教科書は鈴木孝夫「ことばと文化」 ※その他多数の書籍からの抜刷資料 ※音素を理解させる VTR ※文明と文字の関係を示す VTR	

3. 学会等および社会における主な活動

小学館監修百科シリーズ ジャポニカ学習帳 社会 10mm マス アフリカの生き物「とても足の速いパタスモンキー」	2012～	説明文の内容の監修を行った。
--	-------	----------------